

ありがとう60周年
since
1964



 **サンコーテクノ株式会社**

第61期 第2四半期のご報告

2024年4月1日～2024年9月30日

Business Report

創り、活かし、満たす
人のお役に立つために
創造提案型企业をめざします

株主の
皆様へ



代表取締役社長

洞下英人

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当期(2025年3月期)より、当社グループは新たな中期経営計画「S.T.G Vision2026」(2025年3月期～2027年3月期)の下、「安全・安心・環境・健康をキーワードに、事業拡大とニッチトップの実現」を目指して、製品開発の強化・組織体制の拡充の取組みを進めております。前期までに構築した地域密着型の営業体制をもとに、グループ内の連携やオープンイノベーションによって付加価値の高い製品・工法開発を推進。人のお役に立つために、企業価値向上を目指します。

当上半期の連結業績は、主力製品の販売は好調に推移したものの、工事関連が低調に推移した影響や、原材料の高騰・人件費等の上昇により、結果として前年同期比では減収減益となりました。

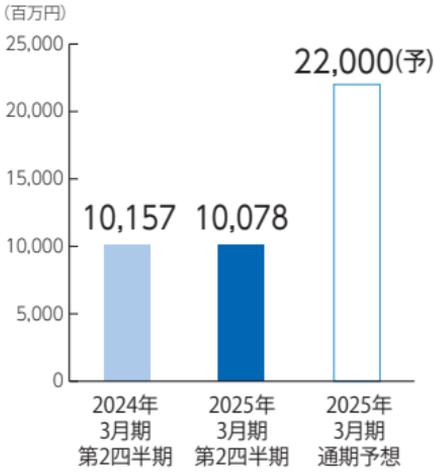
しかしながら、中期経営計画1年目の成長戦略は計画どおり進捗しております。開発を中心とした投資を積極的に行い、特に人材確保の面ではキャリアを持つ中途社員の採用やM&Aを通じた仲間づくりで増員を進めております。また、オープンイノベーションによる製品・工法開発への取組みも積極的に行っており、様々な技術を持つグループ会社や地方行政とつながりながら、地域の特性を活かせる商品を開発・販売し、地域貢献を図っております。機能材事業では、アルコール検知器や熱中症アラームなど現場で働く人の健康や安全・安心を軸にした製品展開を進めております。下期に向けても、付加価値の高い新商品群の販売強化を加速することで通期目標の達成に向けて推進する構えです。

株主還元については、引続き事業成長による企業価値の向上を目指すことを軸に、当期も安定・継続的な増配を計画しております。また、個人投資家・機関投資家の皆様へのIR活動を通して当社の成長性をご理解いただくことでPBR改善にも努めてまいります。

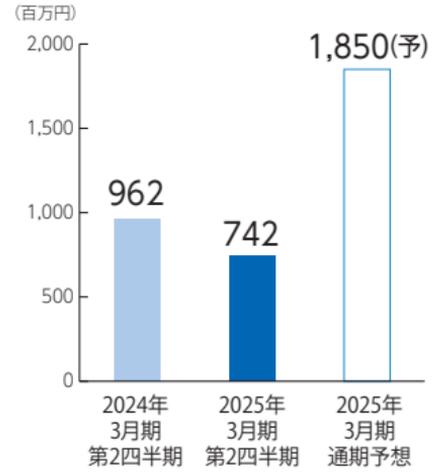
前中期経営計画を経て、チャレンジングな投資ができる環境と体制が整いました。国の中堅企業向け施策も活用しながら、さらなる成長への流れを作りあげてまいります。今は当社グループが一段階上のステップへ上がるためのチャンス期間ととらえておりますので、株主の皆様には、ぜひ中長期的な目線で当社グループを応援していただけますと幸いです。今後とも、ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

財務情報

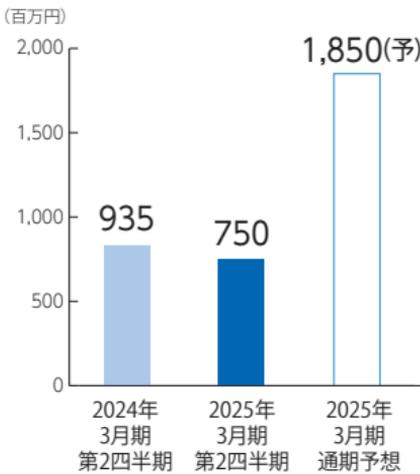
売上高



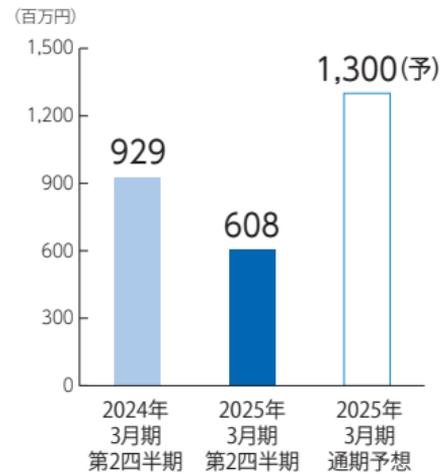
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期(中間)純利益



POINT

ファスニング事業

当社の主力製品である、あと施工アンカーの販売は前年を上回る水準で堅調に推移いたしました。電動油圧工具関連の販売ならびに完成工事高は前年を下回りました。

機能材事業

FRPシート関連、アルコール検知器関連ならびに包装・物流機器関連の販売は前年を上回る水準で推移いたしました。電子基板関連の販売は前年を下回りました。

なお、セグメント利益の減少は、主に電子基板関連のコスト増の影響によるものです。

セグメント

売上高

8,219百万円
(前年同期比4.0%減)

利益

1,150百万円
(前年同期比11.3%減)

セグメント

売上高

1,858百万円
(前年同期比16.7%増)

利益

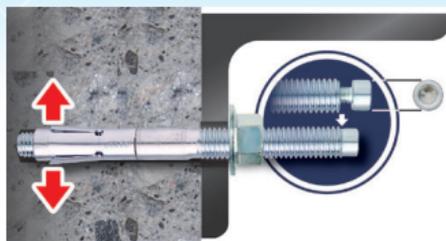
58百万円
(前年同期比61.6%減)

TOPICS トピックス

新製品

『イージーアイアンカー EZI』の ボルトタイプを新たにラインナップ

天井面からの懸垂物取付け用あと施工アンカー『イージーアイアンカー EZI』のボルト（おねじ）タイプを、2024年10月に発売しました。インパクトドライバによる簡単施工で、施工完了を目視で確認できるのが特長。ユーザーはもとより施工管理者にも好評をいただいている製品です。



インパクトドライバで施工でき、
施工完了を目視で
確認できることが特長

新製品

超高速0.1秒で顔解析 エッジAIカメラ『イーアイ2』新発売

グループ会社の株式会社WDSが、AI機能搭載の顔認証機器を2024年4月に発売しました。「0.1秒で高速解析」「性別や年齢だけでなく、その人の表情まで解析」「暗視状態でも明晰なカラー撮影」「LANケーブルで給電が可能」等が特長。



エッジAIとは：

ネットワークの末端（エッジ）で高度かつ低消費電力でAIによる情報処理を行う「エッジコンピューティング技術」



サンコーテクノロジーグループ
株式会社 WDS

展示会

成光産業株式会社が 「TOKYO PACK 2024」に出展

2024年10月23日（水）～25日（金）に東京ビッグサイトで開催された「TOKYO PACK 2024」（入場者数221,301人）にグループ会社の成光産業株式会社が出展し、インドNESSCO社の紙製容器製造機はじめ、シュリンク包装機やストレッチ包装機等の包装機械、小型真空成形機を展示しました。

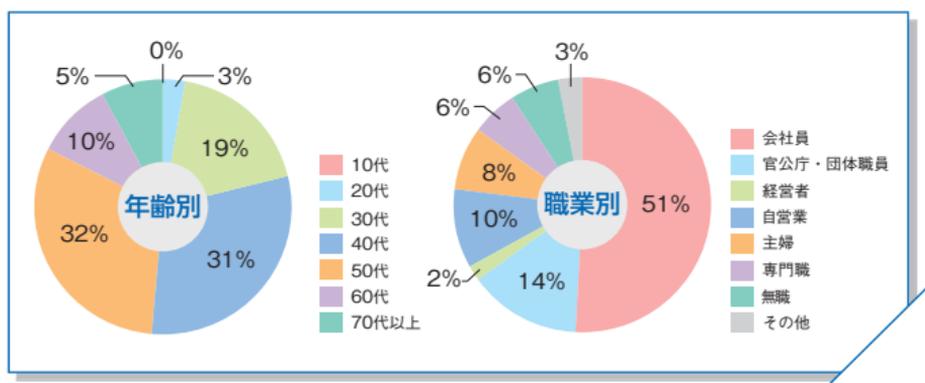


サンコーテクノロジーグループ
成光産業株式会社

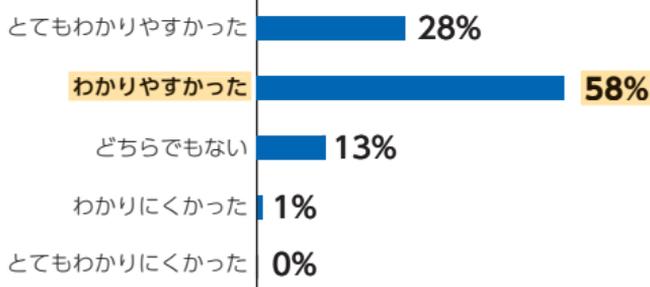
アンケート結果報告

前号の「第60期株主通信」において実施させていただきました「株主様WEBアンケート」では、皆様からのご回答ならびに貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

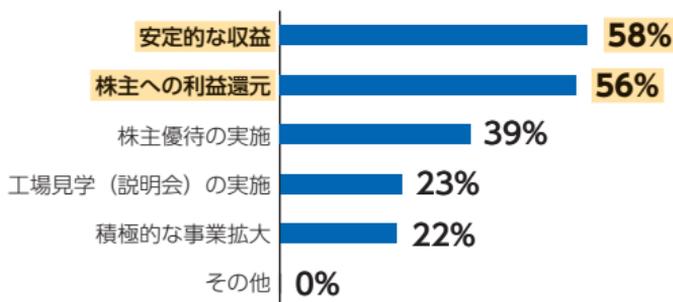
以下に、アンケート結果の一部をご報告いたします。



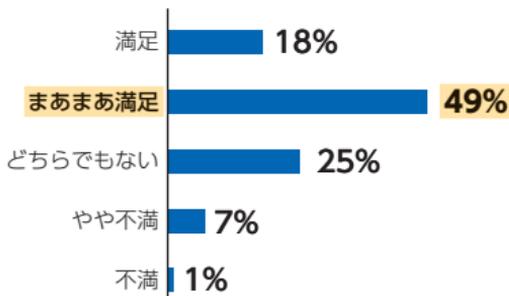
Q1 | 今回の株主通信のご感想はいかがですか？



Q2 | 今後、当社に何を期待しますか？（複数回答可）



Q3 | 当社のIR活動についての評価を教えてください。



皆様よりいただいたご回答・ご意見をもとに、より良いIR活動を推進してまいります。

会社概要

商号	サンコーテクノ株式会社
設立	1964年5月15日
資本金	768百万円
社員数	359名(連結685名)(2024年9月30日現在)
所在地	千葉県流山市南流山三丁目10番地16 TEL 04-7157-3535 FAX 04-7178-6661
取引銀行	みずほ銀行 三井住友銀行 りそな銀行 千葉銀行 常陽銀行 京葉銀行
事業内容	建設資材(あと施工アンカー・ドリルビット・ファスナー等)、 複合材、各種測定器の企画開発・製造・販売・施工および輸出入
連結子会社	株式会社IKK SANKO FASTEM (THAILAND) LTD. SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD. 三幸商事顧問股份有限公司 株式会社スイコー アイエスエム・インタナショナル株式会社 浦和電研株式会社 成光産業株式会社 日本メカニック株式会社 株式会社WDS 新光ナイロン株式会社 株式会社光洋
非連結子会社	株式会社イーオプティマイズ
持分法適用関連会社	株式会社サンオー

※2024年10月にアキヤ電気株式会社(連結)と日光精機株式会社(非連結)を子会社化しました。

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	3435
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内
基準日	3月31日
配当基準日	3月31日、9月30日(中間配当を行う場合)
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人特別 口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告の方法	電子公告により当社ホームページ (https://sanko-techno.co.jp/)に掲載いたします。た だし、事故、その他やむを得ない事由によって電子公告をす る事ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。



千葉県流山市南流山三丁目10番地16

最新の会社概要やIR情報についてはホームページを
ご覧ください。

<https://sanko-techno.co.jp>

サンコーテクノ 検索

